

2018年度 居住福祉入門講座 及び 居住支援 セミナー 案内

北欧では「福祉は住居にはじまり住居におわる」といわれます。ところが日本では居住条件さえよければ介護はもっと楽になるとか、リハビリテーションも進んだり自立できたり社会参加ができる、といった発想が出て来ません。それどころか安定した住居を維持できず、住居の確保にすら困窮する状況です。

「居住福祉入門講座」は、適切な居住が幸せ(福祉)をもたらす「居住福祉」を学びますが、日本の居住貧困に対応し、居住を支える切実な課題としての「居住支援」を入り口としています。本年度の講座は居住支援法人「わっぱの会」との共催を通して「居住の現場」と「居住支援」活動の実践からより多くのものを学ぶようにしました。

前半は「居住福祉」の全体像を理解するとともにそれぞれの居住を支える医療、福祉、購買、飲食、学習、友人、就労や社会参加などの地域社会とのかかわりを2018年4月に本格稼働した「ソーネおおぞね」の見学を踏まえて学びます。

後半は「新たな住宅セーフティネット制度」や「生活困窮者自立支援制度」の本格稼働を踏まえて、居住福祉を居住支援や生活困窮の総合相談の実践などの現場から学びます。

それぞれの人にふさわしい居住の実現を地域と居住支援の観点から学んで頂ければと思います。そして「居住福祉」を実現する「居住福祉社会」の創造にご参加下さい。

日本居住福祉学会

会長 岡本 祥浩

■開催概要

○日 時 : 2019年2月16日(土) 9:00~20:00(受付開始 : 8:30)

○ところ : ソーネホール

名古屋市北区山田2丁目11-62 大曾根住宅1棟1階

○費用 : 「日本居住福祉学会会員」「わっぱの会会員」 2,000円(資料代等含む)

非会員 3,000円(資料代等含む)

尚、「シンポジウムまで」あるいは「シンポジウムだけ」などの部分参加も可能です。

シンポジウム参加 1000円(資料代含む)

情報交換会 *3,000円(希望者のみ飲食含む)

*ソーネカフェで ご夕食(オードブル形式)+飲み放題(アルコール、ソフトドリンク等)

申込期間 : 2018年1月21日(月)~2月9日(土)

○ 受講資格及び要件: 居住福祉に関心のある方

○ 主催 : 日本居住福祉学会、居住福祉支援法人「わっぱの会」

○ 申込およびお問合わせ先

ソーネ居住支援センター (わっぱの会)

愛知県名古屋市北区大曾根北区山田2-11-62大曾根住宅1棟1階 ソーネおおぞね内

TEL:052-910-9101 FAX:052-910-0018 Mail: sodan@sone-ozone.com

担当 西尾・荒川 まで

■ スケジュール

時刻	項目	概要	担当(敬称略)	時間
08:30～09:00	登録・受付			30
09:00～09:10	オリエンテーション	開会・オリエンテーション	石川久仁子	10
09:10～09:55	居住福祉の概念	目標及び全体像の紹介	岡本祥浩	45
10:00～11:30	見学会	「ゆいまーる+ソーネ」おおぞねの見学		90
11:35～12:50	昼食	ソーネカフェや売店で購入して各自で飲食	各自	75
12:50～13:35	地域福祉と居住福祉	地域生活や地域資源と居住福祉との関わり	野口定久	45
13:35～13:45	休憩			10
13:45～14:30	障がい者と居住福祉	ソーネおおぞねの現状と課題	斎藤懸三	45
14:30～14:40	休憩			10
14:40～17:40	居住支援シンポジウム	全国各地の居住支援の概要紹介	石川久仁子	180
		見守り大家さん活動	杉本みさ紀	
		仕事・暮らし自立サポート	水鳥美雪	
		総合相談事業	羽田明史	
17:40～18:00	修了証交付・閉会		全員	20
18:00～18:20	撤収・移動			20
18:20～20:00	情報交換会	そーねcaféでの交流会	希望者	100